

# 窓口でのキャッシュレス決済 システムの導入

市民課、税務課の窓口で収納される証明書の交付手数料の支払いに、キャッシュレス決済システム「Anywhere A9」※1を9月1日から本格導入します。

3月からすでに一部導入していましたが、今回「QRコード決済」が利用できるようになったことで、すべての電子決済※2に対応できるようになります。

「Anywhere A9」の導入は  
東海地区で初！ →→→→→

**導入により  
こんな効果が！**



- これ1台で、すべての決済を収納可能に！※3
- 証明書発行数と収納状況の確認も簡単にでき  
業務効率も向上

※1 「Anywhere A9」は、(株)リンク・プロセッシングが提供する決済ウェアです。同機には通信用SIMが内蔵されており、NTTドコモの通信エリア内であれば、どこでも持ち運びが可能です。

※2 「クレジットカード」「電子マネー」「QRコード」の三種類で、電子マネーは、各交通系IC、楽天Edy、nanaco、WAON、QUICPay+™、グーグルPay、アップルPayが使用可能。QRコードは、Smart Code™、PayPay、d払いなど順次拡大予定。

※3 システム導入にあたっては、株式会社リンク・プロセッシング、株式会社NTTドコモとの連携、また、キャッシュレス決済の導入にあたっては、株式会社OKBペイメントプラット、株式会社ジェーシービーと連携により、各種決済の清算を一本化しました。